

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）

運動失調症の医療水準，患者QOLの向上に資する研究班

2024年度 研究報告会プログラム

日時： 2025年1月16日（木） 12：45 ～ 17：30
2025年1月17日（金） 9：00 ～ 12：15

会場：ビジョンセンター 東京八重洲 9F 903号室
（東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル9F）

開催方法： 対面形式 （WEB会議（ZOOM会議）併用）

研究代表者 小野寺 理

事務局 〒951-8585

新潟県新潟市中央区旭町通1番町757

新潟大学脳研究所脳神経内科

TEL 025-227-0666 FAX 025-223-6646

石原智彦 e-mail：ishihara@bri.niigata-u.ac.jp

小林加恵 e-mail：neuro.secre@bri.niigata-u.ac.jp

留意事項

- ・ 本会議は基本的に対面形式にて、ビジョンセンター 東京八重洲 9F 903 号室で実施いたします。発表される先生方は会場でのご参加をお願い致します。
- ・ 発表される先生は、HDMI 端子の接続可能な PC のご持参をお願い致します。
- ・ 1 演題につき、発表 10 分、質疑応答 5 分です。
- ・ 会場は飲食可 です。ドリンク等の用意はございませんので、各自ご持参ください。

- ・ Zoom リンクは事前登録制とさせていただきます。
1 月 16 日：<https://zoom.us/meeting/register/tJYsdOmoqT4jHtEVYkkOfFalaD02UHEngQH1>
1 月 17 日：https://zoom.us/meeting/register/tJlrduiqj8oEtYFUvEAMeMaFX_y9aT2BLy7
上記リンクより、事前のご登録をお願い致します。
登録後に届く確認メールの中に、ミーティングリンク、ミーティング ID、パスコードが含まれています。当日はそのリンクからご参加ください。
- ・ Zoom 参加時に音声は自動的にミュートになります。
- ・ 会議中に表示されるお名前を、「所属 名前」（例. 新潟大学 小野寺理）としてください（会議中、参加者タブにある自分の名前にカーソルを合わせますと、詳細>名前の変更、から変更できます）。
- ・ Zoom より質問などご発言されたい場合は、「手を挙げる」機能を用いて意思表示してください（参加者タブの自分の名前のところにある、手のアイコンをクリック）。

- ・ 会議内容は録画をさせていただきます。

令和7年1月16日(木)

12:45 来賓 挨拶 国立保健医療科学院 研究事業推進官 武村 真治 様
研究代表者 挨拶 新潟大学脳研究所 脳神経内科 小野寺 理

時間	演題番号	研究者氏名	演題名	発表者
セッション1				座長：青木 正志
13:00	1-1	高橋祐二	運動失調症の患者レジストリ J-CAT の現状と活用	高橋祐二
13:15	1-2	石浦浩之	当院の HSP/SCA のまとめと JASPAC の展望	柚木太淳
13:30	1-3	金谷泰宏	特定疾患治療研究事業により登録された 運動失調症の症例解析について	金谷泰宏
セッション2				座長：和泉 唯信
13:45	2-1	戸田達史	日本における多系統萎縮症の長期自然歴： 多施設共同前向きコホート研究	織茂賢太
14:00	2-2	桑原聡	多系統萎縮症における involuntary inspiratory sigh の臨床的特徴	杉山淳比古
14:15	2-3	渡辺宏久	トリプトファン代謝に着目した 多系統萎縮症のバイオマーカー開発	長尾龍之介
14:30	2-4	花島律子	SUDOSCAN を用いた多系統萎縮症の発汗機能評価	清水崇宏
セッション3				座長：戸田 達史
14:45	3-1	青木正志	宮城県における遺伝性脊髄小脳変性症の遺伝学的解析と SCA1 自然歴収集	池田謙輔
15:00	3-2	高嶋博	南九州を中心とした遺伝性小脳失調症の 次世代シーケンサーを用いた網羅的遺伝子解析	児島史一
15:15	3-3	中村 勝哉	遺伝性脊髄小脳失調症患者家系内における遺伝情報共有の実態	中村勝哉
小休憩 15:30~15:45				
セッション4				座長：丸山博文
15:45	4-1	石川欽也	脊髄小脳失調症 31 型(SCA31)の 自然歴および進行指標に関する研究	青木華古
16:00	4-2	和泉唯信	遺伝性脊髄小脳変性症 SCA48 の臨床像	松原知康
16:15	4-3	二村直伸	歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症 (DRPLA) 患者の臨床的特徴と臨床マイル ストーン (発症初期から進行期にかけて) に関する後ろ向き研究	足立洋
セッション5				座長：桑原 聡
16:30	5-1	宮井一郎	脊髄小脳変性症に対する短期集中リハビリテーション治療と小脳 経頭蓋直流電気刺激の併用効果についての探索的研究	平松佑一
16:45	5-2	瀧山嘉久	SPG9A の治療法開発に向けて：アミノ酸補充療法の可能性	高木隆助
17:00	5-3	丸山博文	神経細胞内タンパク輸送に注目した変異 Cav3.1 モデル細胞の作製	田金裕一郎
総合討論 初日 まとめ				
17:15	小野寺 理			

令和7年1月17日（金）

時間	演題番号	研究者氏名	演題名	発表者
セッション6				座長：田中章景
9:00	6-1	高尾昌樹	脳表へモシデリン沈着症の診断基準の構築の実態調査	大平雅之
9:15	6-2	矢部一郎	本邦での自己免疫性小脳失調症関連抗体測定系確立と測定結果の中間報告	工藤彰彦
9:30	6-3	下畑享良	診断基準の確立に向けた自己免疫性小脳失調症の臨床・検査所見の解析	木村暁夫
セッション7				座長：永井義隆
9:45	7-1	塩田曜子	組織球症に続発する中枢神経変性症：最新知見と進捗報告	塩田曜子
10:00	7-2	塩田曜子	ランゲルハンス細胞組織球症関連中枢神経変性症：治療可能な神経変性症の成人期の神経症候の検討	早川格
セッション8				座長：池田佳生
10:15	8-1	小野寺理	脊髄小脳変性症 SCA type1 の親子剖検例	川浪文
10:30	8-2	小野寺理	CACNA1A の病原性アレルの閾値の検討	畠野雄也
小休憩 10:45~11:00				
セッション9				座長：下畑享良
11:00	9-1	田中章景	音響解析による失調性構音障害の検討	伊東毅
11:15	9-2	池田佳生	神経変性疾患における心拍変動解析の診断・評価への有用性について	佐藤正行
11:30	9-3	勝野雅央	血清 TPPP/p25 による α シヌクレイノパチーの新規バイオマーカー開発について	岸本祥之
11:45	9-4	永井義隆	運動失調症のバイオマーカーの開発	武内敏秀

12:00 全国脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会 会長 中村元子 様 ご挨拶

研究代表者 まとめ 新潟大学脳研究所 脳神経内科 小野寺 理

会場ご案内

<https://www.visioncenter.jp/tokyo/nihonbashi-yaesu/access/>

アクセス | ビジョンセンター東京八重洲

Access

JR各線「東京駅 八重洲北口」 徒歩4分
(八重洲地下街16番出口 徒歩2分)

東京メトロ 銀座線・東西線、都営地下鉄
「日本橋駅 (B3出口)」 徒歩1分

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4
日本橋プラザビル9F
ビジョンセンター東京八重洲 [受付: 9F]

■ 外観・エントランス



ビル外観



エントランス

▶ 東京駅からのルート案内



ビジョンセンター東京八重洲

Vision Center Tokyo Yaesu

東京駅 八重洲北口からのルート



JR各線「東京駅 八重洲北口」 徒歩4分
(八重洲地下街16番出口 徒歩2分)

東京メトロ 銀座線・東西線、都営地下鉄
「日本橋駅 (B3出口)」 徒歩1分

〒103-0027
東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 9F



JR「東京駅」八重洲北口の改札を出て直進します。さらに、1F大丸の入口の右側にある通路を進み、写真の赤矢印の方向へ左折します。左前方には、大きな横断歩道が見えます。



大きな横断歩道を渡ります。その後、赤矢印先のさくら通りを直進します。(2023年4月現在、さくら通り通行中の右区画では開発工事が行われています)



さくら通りを直進していると、交差点があります。交差点を渡りさらに直進して下さい。「おかのまちおか」や、「ファミリーマート」があります。



3の直進後、すぐ左手のビルがビジョンセンター東京八重洲となります。赤矢印先からご入館ください。